

事業名	要求額 [平成19年度予算額]	事業内容
<p>1 メタボリックシンドローム 対策事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>454万7千円</p> <p>[1519万7千円]</p>	<p>メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病対策を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康長寿 1の確立」をめざし、県民の主体的な健康づくりを促進するための「県民健康長寿宣言(仮称)」の制定・普及 ・特定保健指導を行うための人材養成、研修会の開催 <p>メタボリックシンドローム 内臓脂肪が蓄積し、高血圧、高血糖、血中の脂質異常などを複合的に発症する病態のことをいいます。</p>
<p>2 がん対策総合推進事業</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>1億949万5千円</p> <p>[5105万円]</p>	<p>1 がん予防推進事業 がんの予防・早期発見を図るため、がん検診を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診査管理指導事業 ⑤ がん予防啓発事業 ・女性のがん対策等普及啓発事業 ⑤ がん検診受診率向上対策検討事業 <p>2 がん医療提供体制の充実 県内のがん診療水準の向上を図るため、がん診療連携拠点病院が行う取組を支援するとともに、医師、看護師の研修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん診療連携拠点病院整備事業 ⑤ がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修事業 ⑤ 看護職員がん専門研修事業
<p>3 すこやか信州 食育発信事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>329万5千円</p> <p>[449万4千円]</p>	<p>健やかな心身の発達を支える食生活の大切さを発信し、県民の生涯にわたる健全な食生活を維持するための事業を実施します。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜を食べようキャンペーン事業 ・食育キャラバン隊派遣事業 ・食育ボランティア育成事業 ・食育推進県民運動事業

事業名	要求額 [平成19年度予算額]	事業内容
<p>4 不妊治療費助成事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>7930万円</p> <p>[4809万4千円]</p>	<p>妊娠・出産・育児を通じた子育て支援の一環として、妊娠を望み、体外受精・顕微授精による治療を受けている夫婦に対し、その治療費の一部を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 助成内容 1回の治療につき10万円を限度とし1年に2回、通算5年間助成
<p>5 8020運動推進特別事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>888万5千円</p> <p>[931万9千円]</p>	<p>県民の健康に繋がる口腔の健康管理を推進するため、「80歳になっても20本以上の歯を保とう」という8020運動の普及啓発と事業の円滑な推進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8020推進員の育成 ・ 生涯にわたる口腔機能の育成・向上支援 ・ 歯科医療関係者等への研修会の開催 ・ 8020運動推進運営委員会の開催
<p>6 感染症指定医療機関 補助事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>3073万円</p> <p>[2733万9千円]</p>	<p>感染症患者に対する良質で適切な医療の提供と新型インフルエンザ対策を推進するため、県内各医療圏の感染症指定医療機関に対し、その運営及び設備整備に要する経費の助成を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助対象 運営費 9病院 設備整備費 2病院 ・ 補助率 10/10
<p>7 感染症発生動向調査事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>1588万1千円</p> <p>[1185万2千円]</p>	<p>新型インフルエンザ等の発生を早期に把握するため、新たに「疑似症」に関する調査事項を追加し、迅速かつ適切な感染症対策を推進します。</p>
<p>8 エイズ・性感染症相談 ・検査、普及啓発事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>1244万7千円</p> <p>[995万2千円]</p>	<p>エイズ・性感染症に関する正しい知識や早期検査の重要性に関する普及啓発、相談・検査を受ける機会の拡大の2つの観点から重点的な対策を推進します。</p>

事業名	要求額 [平成19年度予算額]	事業内容
<p>9 医師確保等総合対策事業</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail kenbyoin@pref.nagano.jp</p>	<p>2億7213万8千円</p> <p>[1億2060万4千円]</p>	<p>1 医師確保対策の充実 即戦力の医師をはじめ、研修医、医学生等各階層に応じた支援を実施し、一層の医師確保を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医学生修学資金貸与事業 ・医師研究資金貸与事業 ・後期研修医研修奨励事業 ○ 小児医療後期臨床研修推進事業 ・臨床研修病院合同説明会等事業 ・ドクターバンク事業 ・臨床研修病院緊急支援事業補助金 <p>2 医師の職場環境の改善 病院勤務医の負担軽減や、職場環境の改善を推進し、医師の離職防止・確保を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 勤務医が働きやすい環境整備推進事業 ・女性医師ネットワーク協議会 ○ 女性医師の復職支援研修事業等 <p>3 産科・小児科医療等の確保 助産師の活用促進をはじめ、地域の実情に応じた対応策等により、産科・小児科医療等を確保します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師活用促進事業 ・地域医療検討会の開催 ○ 小児医療後期臨床研修推進事業(再掲)
<p>10 看護師等養成所 施設整備事業</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>1億682万円</p> <p>[6147万9千円]</p>	<p>看護師の新規養成・確保を安定的に図るため、3年課程を新設する看護専門学校の改築工事を伴う施設整備に対して助成します。</p> <p>補助養成所数：1養成所</p>
<p>11 医療施設近代化施設 整備事業</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>2億8699万5千円</p> <p>[0円]</p>	<p>患者の療養環境、医療従事者の勤務環境の改善を図るため、病院の新築、増改築を支援します。</p> <p>補助病院数：2病院</p>

事業名	要求額 [平成19年度予算額]	事業内容
<p>⑨ 12 県立駒ヶ根病院整備事業</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail kenbyoin@pref.nagano.jp</p>	<p>5011万6千円</p> <p>[0円]</p>	<p>駒ヶ根病院の改築に向け、病院敷地の地質調査及び測量調査を実施し、そのデータを基に新病院の基本設計、実施設計を行います。</p>
<p>⑨ 13 後期高齢者医療給付事業</p> <p>医療政策課国保・医療福祉室 FAX 026-235-7260 E-mail kokuhoh@pref.nagano.jp</p>	<p>182億1717万6千円</p> <p>[0円]</p>	<p>県民の高齢期における適切な医療の確保を図るため、高齢者医療制度の運営が適切かつ円滑に行われるよう所要の施策を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・療養の給付等に対する費用負担 ・低所得者等の保険料軽減に係る財政措置 ・高額な医療費に対する費用負担 ・財政安定化基金の設置等
<p>⑨ 14 特定健康診査 ・特定保健指導事業</p> <p>医療政策課・国保医療福祉室 FAX 026-235-7260 E-mail kokuhoh@pref.nagano.jp</p>	<p>3億4724万6千円</p> <p>[0円]</p>	<p>平成20年4月から被保険者・被扶養者に対する特定健診・特定保健指導が医療保険者に義務付けられることから、事業の円滑な実施を図るため国民健康保険の保険者に助成します。</p>
<p>15 若年層献血推進対策事業</p> <p>薬事管理課 FAX 026-235-7398 E-mail yakuji@pref.nagano.jp</p>	<p>380万円</p> <p>[161万3千円]</p>	<p>献血者数の減少を踏まえ、特に10代20代の若い世代に対して重点的に啓発を行うことによって、将来の献血者の確保を図ります。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・献血に関する知識の普及 〔 中学・高校生への献血推進ポスターの募集 高校生へのリーフレット配布 〕 ・献血意識の向上 〔 献血推進ポスターによる車内広告の実施 高校訪問による献血協力依頼 大学文化祭での献血の実施 成人式での献血協力リーフレットの配布 〕 ・献血機会の拡大 〔 献血ルーム体験運動 〕

事業名	要求額 [平成19年度予算額]	事業内容
<p>16 小児初期救急医療体制整備事業</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>3048万2千円</p> <p>[3501万5千円]</p>	<p>1 小児救急電話相談事業 夜間の小児救急患者の保護者向けの電話相談を実施し、適切な助言を行うことにより、保護者の不安を和らげます。</p> <p>2 小児初期救急医療体制整備事業 病院勤務と開業の小児科医等が交代制により、夜間の小児救急医療体制を提供する市町村等に対して運営費を助成します。</p> <p>実施地区：7地区</p>
<p>17 精神科救急医療整備事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>2400万円</p> <p>[2467万円]</p>	<p>休日、夜間における精神疾患の急激な発症や悪化などにより、緊急に医療を必要とする精神障害者に対する医療体制を確保するため、精神科救急指定病院の医師の待機料、空床確保料に対して助成します。</p> <p>・ 補助対象 10病院</p>
<p>⑨ 18 「食品」の安全確保のための自主管理体制強化事業</p> <p>食品・生活衛生課 FAX 026-232-7288 E-mail shokusei@pref.nagano.jp</p>	<p>350万1千円</p> <p>[0円]</p>	<p>食の安全を確保するため、食品検査の充実・強化を図り、食品営業者の自主的衛生管理を促進します。</p>